

概要

多重波高分析器

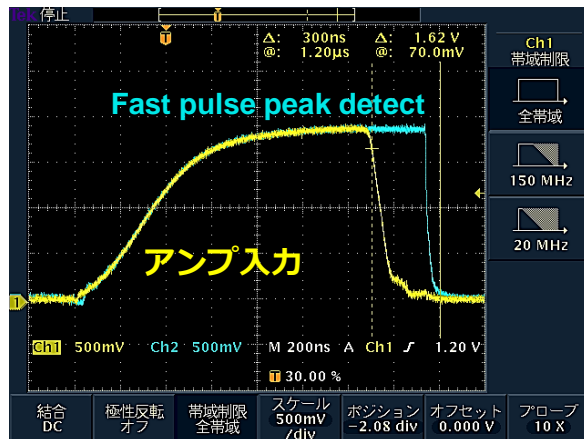
固定変換時間（ピーク検出からADC変換、メモリ書き換え、ピークリセットまで含む）をもつ360ns逐次比較型ADCを採用しており、今まで実現不可能な高計数率、多チャンネルの原子核実験、放射光実験などに使用できます。新たに追加した**Fast Pulseピーク検出モード**ではパルスピークを検出した後に変換を始め、0.25μsパルスシェイピングまではパルス内で処理を終わらせることが可能です。そのため非常に高いスループットをご提供できます。イベントごとにタイムスタンプと波高情報を出力する**LISTモード**によりEthernetを利用してボードあたり最大160Kcpsでデータ収集することが可能です。



超高速逐次比較型ADCを全チャンネル独立に搭載したMCA
多チャンネル、高計数計測、既存MCAのリプレース向け

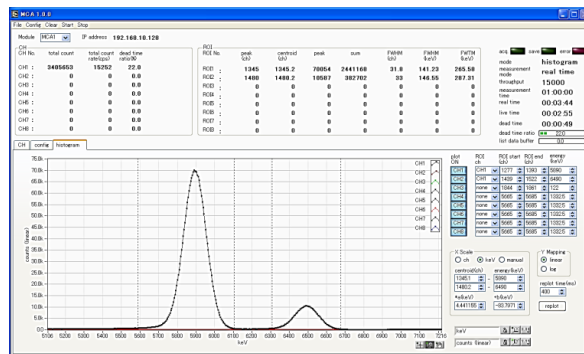
特徴

入力チャンネル	8CH 全チャンネル超高速逐次比較型ADC搭載
固定デッドタイム	360ns
ピーク検出	ファストモード アブソリュートモード
スループット	130kcps以上（高エネルギーγ線） 250kcps以上（低エネルギーX線）
分解能	130eV @ MnKa (Si(Li)検出器)
積分非直線性	±0.025% (typ.)
微分非直線性	±1% (typ.)
ゲインドリフト	TDB
計測	スペクトル（ヒストグラム）モード リストモード
通信I/F	TCP/IP, UDP 最大転送レート160Kcps（1CH使用時）



仕様

アナログ入力	最大8チャンネル
入力レンジ	0から10V
入力可能パルス幅	最小100nsから最大100μs
ADCゲイン	16K, 8K, 4K, 2K, 1K, 512, 256ch
スレッシュホールド	0-50% Full-scale from PC
ADC LLD	0-100% Full-scale from PC
ADC ULD	0-100% Full-scale from PC
ADC ZERO	0-2% Full-scale from panel VR
Realtime Preset	Day
Time base	40ns
外形寸法	300(W) x 26(H) x 335(D)mm
重量	約3400g



付属ソフトウェア画面
(ヒストグラムと波形)

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

弊社ホームページ



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆
株式会社 テクノエーピー
〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

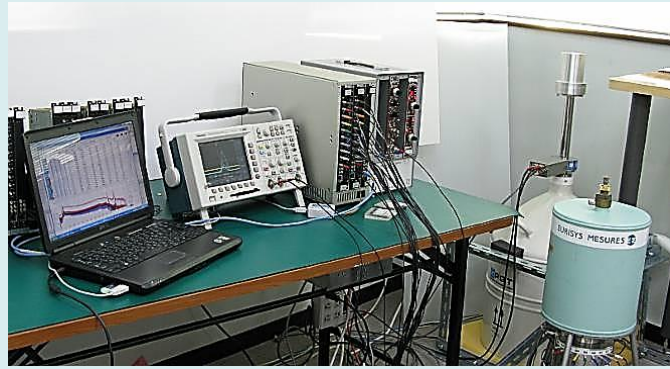
☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

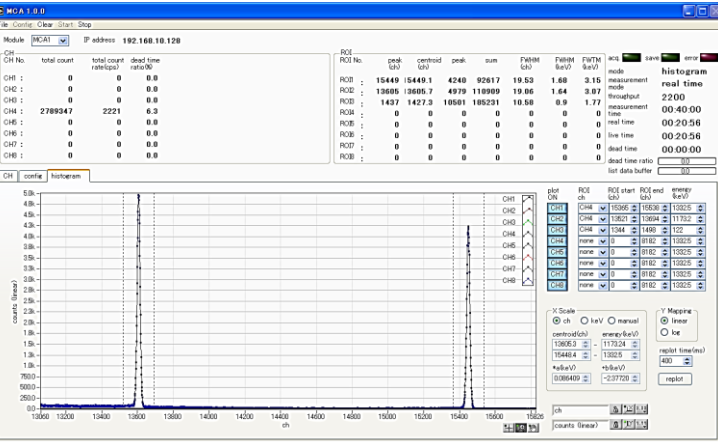
✉ info@techno-ap.com

性能

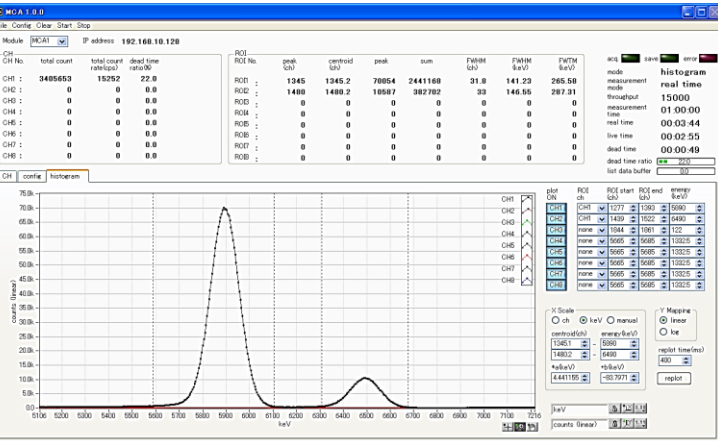
検査



試験検査は弊社所有のGe半導体検出器およびSi(Li)半導体検出器で行っております。



**Ge検出器 1.68KeV@1.33MeV
(2Kcps 6μsパルスシェイピング)**

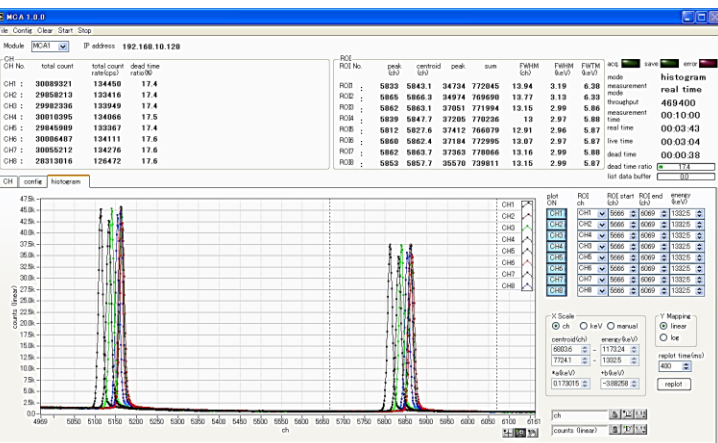


**多素子SSD検出器 141eV@5.9KeV
(15Kcps 3μsパルスシェイピング)**



付属品

- ・取扱説明書 (ハードウェア・ソフトウェア) 1部
※弊社HPにて最新版をダウンロード可能。
- ・インストーラCD-ROM
Windows版アプリケーションソフトウェア 1式



**Ge検出器 3KeV@1.33MeV
(各チャンネル130Kcpsスループット1.5μs
ゲートインテグレーション)**

**製品のレンタルやデモも
随時受付中です!**

放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆
株式会社 テクノエーピー
〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011
☎ 029-352-9013
✉ info@techno-ap.com

弊社ホームページ

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

